

2011-B					
拠出金・基金の名称:		保険監督者国際機構拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 保険監督者国際機構 (IAIS)					
【所管官庁担当局課・室名】: 金融庁総務企画局総務課国際室					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 新興市場国の保険監督者の能力向上プログラムの策定・実施等					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率 (%)
平成23年度	32,960	—	—	円建て	100
平成22年度	32,960	—	—	円建て	100
平成21年度	32,960	—	—	円建て	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 IAISは、世界約140カ国・地域の保険監督当局参加のもと、保険監督者間の協調、連携の強化や、国際保険監督基準の策定、主に新興市場国における国際監督基準に則った保険制度確立の支援等を目的として活動している。我が国は、H20年10月より、IAISの最高意思決定機関である執行委員会の副議長ポストに就いている（直近では、H24年10月に、総務企画局国際政策管理官が同ポストに就任。）ほか、主要な委員会・小委員会・タスクフォース等に主要メンバーとして積極的に参加し、意見を反映させている。更に、IAIS事務局長には邦人職員が就いており、事務局員のうち2名は民間企業出身の日本人専門家及び金融庁職員である。本件拠出金はIAISの新興市場国支援に貢献するものとしてメンバーの間で高く評価されており、我が国とIAISの関係強化に重要な役割を果たしている。 IAISは、5年ごとに中期計画を策定するとともに（現在の中期計画は2011年～2015年が対象。）、2年間の短期計画を作成し、限られたリソースの中で効果的な監督基準の設定及び実施活動を行うとともに、組織運営の効率化に取り組んできている。監督基準の設定に関しては、国際的に活動する主要な保険グループの監督のための枠組みを策定中であり、新興市場国支援活動に関しては、2012年10月に承認された短期計画に基づき、新興市場における教育セミナーの充実、研修資料の開発・向上、基準履行に必要な前提条件の整備（新興市場の保険監督者の能力向上）等の一層の充実に取り組んできており、当該拠出金の趣旨と整合的な活動が行われているものと評価できる。我が国は、新興市場国に対する技術支援の取組みや支援セミナーの効果的な実施を主張してきており、これらはIAISの諸施策に反映されているものと評価できる。					